

第1回

大仙市若者チャレンジ 応援プロジェクト

編集：佐々木、村上

日時・場所

令和4年8月26日（金） 5・6校時

会議室（3年生）

各教室からリモート授業（1、2年生）



対象

商業科1年生から3年生

大仙市職員4名

講師

秋田大学教育文化学部地域文化学科准教授

博士の益満 環(ますみつたまき)先生

大曲高校OB!!

概要

マーケティングとはどのような学問なのかを学ぶことを目的とする。また、3年生は地方自治体の魅力を広く情報発信することで知名度や認知度の向上を目指す活動である「シティプロモーション」を事例として、昨年度、秋田大学の学生が行った酒造りを参考に大仙市の活性化のためにはどのような方策があるかグループワークを通して考えた。

生徒の感想

- ・高校の授業では習わない専門的なことを身近にあるものの原価などを例にして説明してくれたのでとてもわかりやすく、マーケティングを意識して買い物をしてみようと思った。
- ・以前ニュースになっていた秋田大学の学生の方々がマーケティングのチカラで地元を元気にさせる方法の一つとして、大仙市の蔵元とコラボして酒造りをしていることに興味を持った。このように学生が秋田県の活性化につながる活動をしていることを知ったので、私たちはもっと知識をつけ、課題研究などの体験を通してどのようなことができるかを考えて行動していきたい。



発表をする生徒たち



リモート授業の様子



講義を聴く生徒たち